



発行所

〒184-8584

東京都小金井市梶野町3-7-2

法政大学理系同窓会経営工学科同窓会

TEL・FAX (042)387-6385

発行人 尾崎 博之

編集人 鈴木 健史

新会長就任後初めての定例総会・理事会開催

2013年度経営工学同窓会 定例総会・理事会・懇親会が6月22日開催となりました。

小金井キャンパス ファカルティ倶楽部において午後2時から開催された総会・理事会は尾崎新会長を議長として第1号議案 2012年度事業報告と収支決算報告が承認されました。

第2号議案については2013年年度事業計画と予算案について審議が行われました。

審議の中には複数の理事の中から同窓会主催講演会の活動拡充などを行い、予算の郭大を行ってはどうかという意見がでました。この点については今後の課題として検討していく事として議案は全会一致で承認されました。

第3号議案 新役員の選出・退任は、林前会長含め幹部の皆様ご退任、常任理事に2011年度卒業の小坂和哉君、1995年度卒業の山本孝幸君、事務局として大学院生の越坂部昭太君、後藤一成君が選出され全会一致で承認されました。

新事務局は小金井キャンパスに常駐していること、新常任理事は事務局の方々と在学期間が重なっていること、新常任監査役は税理士という会計のプロという点から事務処理の円滑化を目指しています。

全会一致で承認されました。



歴史的な総会・理事会：

小金井キャンパス

(ファカルティ倶楽部)

写真提供：

藤原佑太君(2011年卒)

新しい試みと継続への思い

経営工学科同窓会長 尾崎 博之

経営工学科同窓会員の皆様におかれましては益々ご健康にてご活躍のこととご推察いたします。

また、日頃同窓会活動につきましてはご協力賜わり心より感謝申し上げます。

新執行部になり2年目も過ぎようとしております。この間、継続、存続することへの思いと、同窓生の繋がりの強化を目的に頑張ってきました。大きな新しい試みとして、フェイスブック（FB）を使いました会員皆様と執行部の繋がりを強化及び情報発信を進め、登録者数も113名（2014年6月現在）と徐々にではありますが、新入会員などを中心に増えてきております。また、卒業生による講演会や授業なども行われ、大学や在校生への還元を目的とした活動も新たにスタートしております。

さて、本年も3月24日に同窓会を代表しまして学位授与式及び謝恩会に出席して参りました。経営工学科、経営システム工学科より108名の卒業生が母校を旅立たれました。昨今の景気を反映して、昨年の7月時点で90%以上の就職内定率と多くの学生から金融、システム、メーカー、サービス部門へ就職をするとの話を伺い、母校が社会における人材育成の場として貢献しつつづけている姿と、新しい世界に巣立つ新会員の皆様の元気あふれるエネルギーに接し、我々同窓会も何かしらの貢献を継続していかなければと更に思いを強くした次第です。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りたく宜しく願ひ申し上げます。

定年退職した爺さんから

若山邦紘(法政大学名誉教授・工学部経営工学科)



経営工学科が2011年3月に62年の歴史を閉じようとしていた。その3月11日、大震災の大津波で東日本では多くの家も街も生命も流されてしまったが、大学ではこの年の卒業式も祝賀会もすべてが流されてしまった。

4年生たちは卒業式もないまま社会に巣立って行った。可哀想で仕方がなかったが、私自身も42年間住み慣れた経営工学科を定年により、学部、学科の同僚に「さよなら」の挨拶もないまま卒業したのである。今年は5月に若山ゼミOB・OG会が開かれた。忙しいのに何十人も集まってくる。常連の顔も嬉しいが、卒業以来、初めて顔を見せてくれた者もいる。こうして、何十年もゼミ卒業生との付き合いが続いている。彼らはわたしの財産だ。同様に経営工学科同窓会を通じて交流を深めて欲しい。

古い時代の経営工学は生産現場(工場管理)の科学として誕生したが、経営・計画・管理(企業経営)のための科学として発展し、今では社会・地域・住民(公共、行政)のための科学と、その守備範囲が広がり、さらに地球環境、国際プロジェクトの問題解決にまで進んだ。君たち経営工学科・経営システム工学科の卒業生の背中には社会から大きな期待がかけられている。幅広くかつ奥深い知見と応用力を身につけ人に優しい仕事ができる人間になってくれることを期待するものである。住民(公共、行政)のための科学と、その守備範囲が広がり、さらに地球環境、国際プロジェクトの問題解決にまで進んだ。君たち経営工学科・経営システム工学科の卒業生の背中には社会から大きな期待がかけられている。幅広くかつ奥深い知見と応用力を身につけ人に優しい仕事ができる人間になってくれることを期待するものである。

経営システム工学科事務室就任のご挨拶

小金井事務部学務課 担当 井口未奈子

同窓会の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

2014年4月より、学務課理工学部経営システム工学科事務担当となりました、井口未奈子と申します。長らく勤め挙げて頂いておりました先任の福本様に替わっての就任ということもあり、福本様不在で大きく空いてしまった穴を、先生方に助けをいただきながら埋めていく作業を日々行っております。

4月からの約半年、学生、先生方よりとてもいい刺激を毎日いただいております。学生さんは皆熱心で意欲的であり、自分の大学時代を思い返すともっと真剣に取り組めたはずと、後悔の念が押し寄せてまいります。興味のある分野に向けて同じ心持の学友と学べる日々はかけがえのない時間であったと、過ぎてから気付かされません。

いま、大学では紫陽花の花がおち、中庭の緑が色を濃くし強い日差しの中、試験期間の緊張感と静けさに包まれています。最近、学生が事務室に来た折に、楽しそうに夏休みの予定を話してくれます。旅行、海、お祭り、夏を楽しむ予定でいっぱいようです。学生時代の貴重な時間を満喫している姿は、とても頼もしくも見えます。

今後少しでも、学生・先生方のお力になれるよう精進してまいりたいと思っております。また、同窓会の皆様は大学時代に想いを馳せてキャンパスにお越しの際、その窓口にもなれるよう、準備を整えお待ちしております。お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

特任教育技術員 就任のご挨拶

経営システム工学科 特任教育技術員 安部文子



4月1日をもって経営システム工学科の特任教育技術員として着任致しました。安部文子です。どうぞご支援の程よろしくお願い致します。

私の職務は、学生の皆さんの技術的なサポートになります。簡単ではありますが、自己紹介をさせていただきます。私は小金井キャンパスのすぐお隣の東京農工大学で情報工学を学び、学部卒業後、一度一般企業にSEとして就職した後、博士課程に戻りました。専門は画像工学になります。

画像工学というと経営システム工学科とさほど関係が深く無いイメージがあるかと思いますが、プログラミングを行うという点だけではなく、数式を扱うという点でも大きな繋がりがあります。最近では撮影した画像をセピア色にしたりクリアにしったりと画像を加工する機能が多くのスマホについたことにより、皆様も画像処理に触れる機会が多くなったのではないかと思います。このような画像処理、スマホ上ではボタンひとつ押すと実行されますが、内部では数式によって画像の色を変換する処理が走っています。先生方のような専門の方と共同研究をしているという知人の話も聞きますし、他にも共通点は多いです。

技術的なサポートだけではなく、同窓会主催のスポーツ大会などのイベントの進行を通じて、同窓会、学生の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っております。まだまだ戸惑うこともございますが、精一杯職務を全うしていきたいと思っておりますので、今後共々よろしくお願い致します。